

# 1月イベント情報

## 本の福袋

図書館スタッフがテーマごとに選んだ本2冊を中身が見えないように包み、貸し出します。どんな本が入っているかは、借りてみてのお楽しみです。

日 時 1月5日(月) ～なくなり次第終了  
場 所 3階図書館一般・児童展示コーナー  
種 類 幼児、児童、一般(各25袋)、ティーンズ(10袋)

## 新年おはなし会 図書館スタッフ

絵本の読み聞かせと、ふくわらいやかるた取りを行います。

日 時 1月5日(月) 午後3時～  
場 所 3階図書館おはなし広場  
対象者 幼児、小学校低学年

## 新年おはなし会withボードゲーム 図書館スタッフ

絵本の読み聞かせとかるた取り大会を行います。

日 時 1月7日(水) 午後3時～  
場 所 古北にじいろ会館 2階集会所  
対象者 幼児、小学校低学年

## 読み聞かせ会

絵本や紙芝居などの読み聞かせを行います。

日 時 1月10日(土) 午後3時～  
場 所 3階図書館おはなし広場  
朗読者 朗読ボランティア あめんぼ  
対象者 幼児・小学校低学年

## ライブラリーシネマ「PLAN 75」

超高齢化問題の解決策として導入された制度・プラン75が定着しつつある日本。

一人で暮らす78歳の角谷ミチは、プラン75の申請を検討し始める。

日 時 1月10日(土) 午後4時～  
場 所 3階図書館イベントホール  
定 員 40人(当日先着順)

## 東海テレビ読み聞かせコンサート

楽器の生演奏に合わせて、紙芝居や絵本の読み聞かせを披露します。

プロジェクトSPICAによるミニコンサートも行います。

日 時 1月11日(日) 午前11時～  
場 所 3階図書館イベントホール  
出演者 勅使河原由佳子(東海テレビ)、プロジェクトSPICA  
対象者 幼児・小学校低学年とその保護者  
定 員 50人(当日先着順)

## みんなでブックトーク「次世代へ読みつないでいきたい一冊」

古典、新作を問わず、後世へ読み継いでいくべき、

人の心を豊かにする本をご紹介します。

日 時 1月11日(日) 午後2時～  
場 所 4階図書館グループ学習室  
運 営 江南ブッククラブ  
対象者 18歳以上  
定 員 10人(当日先着順)

## だっこのおはなし会 図書館スタッフ

0歳からの乳幼児向けおはなし会を行います。

ブレババ、ブレママもご参加ください。

日 時 ①1月15日(木) ②1月22日(木)  
いずれも午前10時30分～  
場 所 ①3階図書館おはなし広場  
②古北にじいろ会館 2階図書・学習室  
対象者 乳幼児  
その他 1月15日(木)のだっこのおはなし会の前後(各1時間)で  
7か月から3歳児を対象に無料託児サービス(申込先着順)を行います。  
申し込みは1月5日(月)～12日(月・祝)に電話または直接図書館へ。

## 江南あおむしの会「絵本を楽しむ会」

絵本作家「片山健」を特集します。

日 時 1月17日(土) 午前10時～  
場 所 4階図書館グループ学習室  
運 営 江南あおむしの会  
対象者 18歳以上  
定 員 10人(当日先着順)

## 耳で楽しむ読書体験！ストーリーテリング

絵本や紙芝居などを使わないおはなし会を行います。

日 時 1月17日(土) 午後3時～  
場 所 3階図書館イベントホール  
語り手 ストーリーテリングの会 江南おはなしのろうそく  
対象者 5歳以上(大人も参加可)

## 大人のための絵本のおはなし会

大人を対象にした絵本のおはなし会を行います。

日 時 1月18日(日) 午後1時30分～  
場 所 4階図書館グループ学習室  
朗読者 おはなしグループ「ほっこりん」

## 工作教室「オリジナルタンバリンを作ろう」 図書館スタッフ

紙皿、鈴、リボンを使ったタンバリンを作り、シールなどで模様を描きます。

日 時 1月18日(日) 午後3時～  
場 所 4階図書館グループ学習室  
対象者 小学生  
定 員 10人(当日先着順)

## 江南市内高等学校写真・絵画展

江南市内高等学校の生徒による、写真・絵画等の作品を展示します。

日 時 1月23日(金)～3月25日(水)  
場 所 4階図書館ティーンズコーナー

## 英語でのおはなし会

英語の絵本の読み聞かせを行います。

日 時 1月24日(土) 午後3時30分～  
場 所 3階図書館おはなし広場  
朗読者 江南市国際交流協会「ふくらの家」  
対象者 幼児・小学生

## クラシック・ミニ・ライブ

バイオリンとクラリネットの二重奏を、お子さんと一緒にお楽しみください。

日 時 1月25日(日) 午前11時～  
場 所 3階図書館イベントホール  
演奏者 岩水玲奈(バイオリン)、真野みどり(クラリネット)  
定 員 50人(当日先着順)

## 寺小屋 in 江南「漢詩」

NHK「100分 de 名著」にも出演されている能楽師・安田登さんが、日本の歴史や文化にも深い関わりのある「漢詩」について、分かりやすく楽しく解説します。

日 時 1月31日(土) 午後2時～  
場 所 3階図書館イベントホール  
講 師 安田登(能楽師)  
定 員 50人(申込先着順)  
申 込 1月10日(土)～18日(日)に電話または直接図書館へ。

## 2月イベント情報

### ワークショップ「マーブリングをやってみよう」

水面に絵の具を落として模様を描く「マーブリング」にチャレンジしよう。

和紙に写しとって、自分だけのアート作品を作ってみよう。

日 時 2月8日(日) 午前10時～  
場 所 4階図書館サポーター室  
講 師 小泉卓(芸術学博士)  
対象者 小学校4年生以上のひとりで参加可能な方(同伴・付き添い不可)  
定 員 10人(抽選。当選者のみはがきを発送します。)  
料 金 1人200円(当日集金)  
持ち物・服装 いらないタオル、絵の具で汚れてもよい服装  
申 込 1月17日(土)～25日(日)に電話または直接図書館へ。

### 図書館歴史講座「江南地域を通る幻の鉄道計画」

名鉄犬山線開業前にあった「幻の鉄道計画」について、古い地図や人物にも触れながら、知られざる郷土の歴史を解き明かします。

日 時 2月14日(土) 午前10時～  
場 所 4階図書館サポーター室  
講 師 渡邊俊夫(「尾北郷土誌」の会)  
定 員 20人(申込先着順)  
持ち物 筆記用具、電卓(スマホ可)  
申 込 1月24日(土)～2月1日(日)に電話または直接図書館へ。

## 館長あいさつ

あけましておめでとうございます。

江南市立図書館は、移転オープンから4年目を迎えます。

うまれ変わった図書館に、これからもご期待ください。

皆さま、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

館長 中谷 美也子



## 2026年大河ドラマ「豊臣兄弟！」特集

## 1月イベント情報

### 図書館からのお知らせ

- 館内整理のため、毎月第2・第4木曜日がお休みになります。1月は8日(木)・22日(木)です。  
※学習室はご利用いただけます。休館日のご利用時間は9:30～17:30です。
- 本は大切に扱ってくださいますようお願いいたします。  
破れた時はカウンターにお申し出ください。図書館で修理いたします。  
※多くの方にご利用頂くために書き込み・切り取りはしないようお願いいたします。
- DVD等視聴覚資料の取扱いは慎重をお願いいたします。  
弁償となった場合は著作権分が市販価格に上乗せとなり、高額となる場合がございます。
- 申込の際にいただいた個人情報については図書館運営に必要な範囲で利用させていただきます。



# 2026年大河ドラマ 「豊臣兄弟！」特集

## 豊臣秀長

### 生年

豊臣秀吉の弟である秀長を主人公に、強い絆で天下統一を成し遂げた、兄弟の物語を、戦国時代を舞台に描きだす「豊臣兄弟！」が1月から開始します。

秀吉は有名ですが、その弟秀長はどんな人物だったのでしょうか？

通説では秀長の生年は天文9年(1540)とされている。羽柴秀吉同母の弟。母はなか。後の天瑞院(てんずいいん)。父は木下弥右衛門や、竹阿弥ともあり定かではない。

### 名前

通称小一郎。はじめは木下長秀と名乗り、天正3年(1575)11月頃に名字を羽柴、天正12年6～9月頃に名を秀長と改める。その後、秀吉にならい豊臣姓となる。

### 戦

秀吉に従い、紀伊攻め、四国平定で活躍し、九州攻めや小田原攻めなどにも参陣。各地を転戦した。

### 所領

天正11年4月に播磨(はりま)・但馬(たじま)両国を与えられ、13年には紀伊・和泉へ領地を転じ、さらに大和をも領国として、群山城(こおりやまじょう)を居城とした。東大寺大仏殿の修築や領国内に溜池を造るなど、領国支配にも力を注いだ。

### 官位

天正13年10月に従四位下参議(じゅしいげさんぎ)に叙任されると、翌14年10月には従三位中納言(じゅさんみちゅうなごん)に、そして15年8月には従二位大納言(じゅにいだいなごん)へと昇進して、大和大納言と称された。

### 役割

秀吉の片腕的存在で、有力大名との折衝役として手腕を発揮した。とくに天正14年の10月に徳川家康が秀吉に臣従して以降は、家康と密接な親交を重ねた。

### 享年

よき補佐役として秀吉を支えたが、天正19年正月、群山城にて病死。享年52歳。家督は養子秀保(秀次実弟)が継承した。

参照:『戦国人名辞典』戦国人名辞典編集委員会／編 吉川弘文館 (Y281)  
『日本史人物辞典』日本史広辞典編集委員会／編 山川出版社 (YR281)  
『図説豊臣秀長』河内将芳/著 戎光祥出版 (289.1ト)  
『日本古代史地名事典』雄山閣 (YR291.0)  
加藤謙吉, 関和彦, 遠山美都男, 仁藤敦史, 前之園亮一／編集委員

## 関連本紹介



『図説豊臣秀長』  
河内将芳/著  
戎光祥出版  
(289.1ト)

イラストを中心に解説した  
戦国時代の図鑑。



『一冊でつかむ秀吉と秀長』  
佐京由悠/監修  
河出書房新社 (289.1ト)

『流れが見えてくる戦国史図鑑』  
かみゆ歴史編集部/編著  
ナツメ社 (210.47ナ)

秀吉に信頼された、懐刀としての実像を  
多数の図版とともにひもときます。



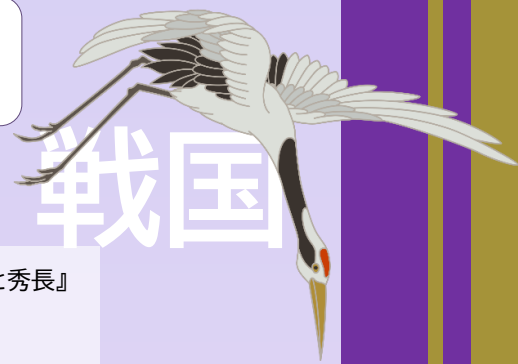
秀長が居城とした群山城について書かれています。



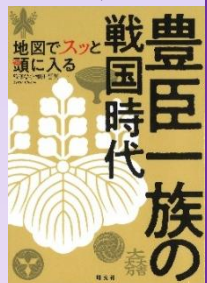
『秀吉と家臣団の城』  
中井均/著  
KADOKAWA  
(521.8ナ)



『キテレツ城あるき』  
長谷川ヨシテル/著  
柏書房 (521.8ハ)



秀吉に焦点をあて、豊臣家を  
主軸に相関図や地図と図解で  
戦国時代を解説。



『地図でスッと頭に入る  
豊臣一族の戦国時代』  
小和田哲男/監修  
昭文社 (210.47チ)

豊臣兄弟がどのように戦国を生き  
抜いたか彼らの歩みを明らかに！

秀長のこれまで十分に知られていな  
かった生涯、その実像に迫ります。

豊臣家の女性たちを掘り下げ、秀長の  
妻子についても書かれています。

## 新書



『秀吉と秀長』  
柴裕之/著  
NHK 出版  
(S289.1ト)

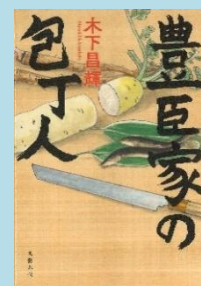


『羽柴秀長の生涯』  
黒田基樹/著  
平凡社  
(S289.1ト)



『豊臣家の女たち』  
福田千鶴/著  
岩波書店  
(S288.3フ)

他にも関連資料はたくさん！この機会にぜひご一読ください。



『豊臣家の包丁人』  
木下昌輝/著  
文藝春秋  
(913キ)



『豊臣秀長と豊臣秀吉』  
野中信二/著  
学陽書房  
(B913.6ノ)



『豊臣家の人々』  
司馬遼太郎/[著]  
KADOKAWA  
角川文庫 (B913シ)



『豊臣秀長 上・下』  
堺屋太一/著  
PHP 研究所 (B913サ)

## 小説